

イギリスで働くドイツ人看護師 サビネ・トーグラーによる公開状

我々は大砲の餌ではありません！

通常であれば、文書の書き出しは挨拶の言葉で始まるでしょう。しかし、この絶望の中で、私はどのように挨拶をすればいいのでしょうか？

親愛なる政府、
あなたの忠実なる、あなたの...

この形式の宛名は、私が現在看護師として持っている感情には合いません。名誉や尊敬は適切な行動によって得られるものですが、私にはそれが見えません。

私たち看護師が、世界中で置かれている状況を言葉にするのは難しいのです。

私は、ここ数週間で感染症対策のための個人用保護具(PPE)が不足した状況で、新型コロナウイルス(COVID19)の患者をケアしなければならなかった何千人もの看護師のうちの一人です。

私は、シフト終了時に苦しそうに泣いた何千人もの看護師のうちの一人です。
私は、無防備な状態で患者にケアをしなくてはならないことで葛藤していました。しかし、私たちが基本的な個人用保護具 (PPE) を持っていれば、そのような感情を抱くことはありませんでした。

- ガウン
- 手袋
- 適切なマスク (FFP2 / FFP3)
- フェイスシールド

今日の先進的な医療現場においては、これら 4 つの物品は感染症対策の基本であり、安全のために必要なものです。そして、患者の命と私自身の命を守るものです。

しかし、世界中で毎日多くの看護師が不必要に亡くなっています。不適切な感染症対策で感染した患者の対応をしています。

何を求めているのでしょうか？基本的なこと以外の何ものでもありません!!!

世界のどの国でも、(パンデミックが勃発してから) 4 ヶ月以内にすべての看護師を保護す

ることに成功していません。その代わりに、世界中の政府は、誰が、どこで、いつ、どの生産を開始すべきかを議論していますが、それには時間がかかります。

私たちには時間がありません。急速に広がっている感染症との戦いでは、時間は私たちの味方ではないからです。迅速に行動を起こさなければならない、それが看護師と患者を守る唯一の方法です。

私が26年前に看護師の道を選んだとき、重い感染症で苦しむ患者のケアをすることは明らかでした。4週間前までは、そのことで悩んだことは一度もありませんでした。なぜなら、今までは専門的なケアを安全に行うために必要なものはすべて揃っていたからです。しかし、新型コロナウイルス(COVID19)が流行してから、私のケアの世界は全く違ったものになりました。

それは世界中の看護師たちに同様の影響を与えています。

看護師としての私はヒロインではありません。なぜなら患者をケアすることが私の仕事であり、私の使命だからです。世界中の政府は、英雄(ヒーロー)という言葉で、軍隊や兵士と看護師を結びつけていますが、私の看護の世界とは何の関係もありません。私は兵士ではありません。

キャリアを選択するとき、兵士は戦争に行き彼らの人生を失う可能性を受け入れます。

しかし、十分な感染防御策ができないことで、命を失う可能性があるというのであれば、私は看護師になることを選択しませんでした。

軍隊は、基本的な防衛装備を持たずに戦争に行くことはありません!

私たち看護師は、政府の失敗の代償を自分たちの命で払いたくないのです。私たちは大砲の餌ではありません!

COVID19 危険防止基金が何の役に立つのでしょうか? 私たちの生命の方が大切なはずで
す。私たちは、新型コロナウイルス(COVID19)患者を安全かつ専門的にケアするために
必要な物品を使用する権利を要求します。

私たちは、あなた方 政府と省庁に誠意を要求します!

あなた方のいわゆる個人保護具(PPE)に関する'証拠に基づいた'政策では、不足しているという状況に
適応させようとしているように見えます:現状では、使い捨てのマスクやガウンを数日間、または1週間も
同じものを使用しています。

数週間後には、私たち看護師や患者にとってさらに感染のリスクが高くなります。それを暖

味にしないでください！

私たちのために行動してください。政府からの支援を得なければ、世界的に医療が崩壊します。すでに限界です。

私たちはあなた方のサポートを必要としています！

サビネ・トーグラー（看護師）